

ARCHTECTURE REVIEW



建築見て歩記 その39

「なら100年記念会館」です。今年プリツカー賞を受賞した磯崎新氏の設計により1999年に完成しました。楕円形の平面を持ち、その長手方向の頂点を軸に、楕円形を回転させた一部が外壁となり、本体との隙間をエントランスとしています。外形は、楕円形をクロソイド曲線に則って上部を窄めていっており、イザキらしいコンセプチュアルな建築です。

CURRENTLY WORKS



薬膳火鍋 シャングリラ その1 モダン+中華

中区錦のビルの地下に、「火鍋」をメインとした飲食店を設計しました。一般的な中華料理店から少し跳んだ、モダンな造形とカラーリングとし照明効果を活かした現代的な設えとしています。横格子の照明に浮かび上がる店名…ブラックアウトした天井と壁に設えられた赤いL型の造作…ジグザグ壁のカップル席など、次号から、順に紹介させていただきます。

PRIVATE TOPICS



太田のアート探訪記 その11

広島県福山市にある禅寺「神勝寺」敷地内にある「洗庭」で、2018年にアーティスト名和晃平の構想・設計で完成しました。木材で包まれた船のような建築が、柱で支えられて、宙に浮いたような造形になっています。内部では、大きな水面越しに抽象的な映像作品が映し出され、20分間の瞑想の旅に出ます。「建築」へ近付き出した名和氏の今後の興味が興味深いです。

EDITORIAL NOTE

10月は天気の良い日が多く、行楽に適した季節で、日本中の北から南へ…高地から低地へと流れる紅葉を追いかけて人々が動きます。そして月末には、いつの間にか定着しそうな「ハロウィン」が…「バレンタインディ」は残りましたが、「サンジョルディの日」だとかは、どこに行ったのでしょうか…

編集担当：太田・藤原